

2023年2月24日  
MMDLabo株式会社

## 2023年1月スマートフォン決済利用動向調査 第2弾

スマホ決済サービスを利用する場所の上位は  
「コンビニエンスストア」「スーパー」「ドラッグストア」nanacoモバイルの82.7%がコンビニ、モバイルWAONの77.3%がスーパー  
楽天ペイの55.3%がドラッグストアで利用[https://mmdlabo.jp/investigation/detail\\_2178.html](https://mmdlabo.jp/investigation/detail_2178.html)

MMDLabo株式会社（東京都港区、代表取締役：吉本浩司）が運営するMMD研究所は、18歳～69歳のスマホ決済サービスユーザー1,800人※を対象に2023年1月27日～1月31日の期間で「2023年1月スマートフォン決済利用動向調査 第2弾」を実施いたしました。調査結果は以下のとおりです。

※QRコード決済サービス（PayPay、d払い、楽天ペイ、au PAY、メルペイ、LINE Pay）もしくはスマホ非接触決済サービス（モバイルSuica、iD、楽天Edy、QUICPay、nanacoモバイル、モバイルWAON）のいずれかのサービスをメイン利用している人（各n=150、「2023年1月スマートフォン決済利用動向調査 第1弾」で発表した最も利用しているスマホ決済サービス順に表示）

## 【調査結果サマリー】

- スマホ決済サービスのチャージ方法・連携方法、  
PayPayは「銀行口座からのチャージ」、d払いは「スマートフォン料金と合算払い」  
モバイルSuicaは「クレジットカードからのチャージ」、iDは「クレジットカードとの連携」
- スマホ決済サービスを使い始めた理由、  
QRコード決済サービスは「ポイントがたくさん貯まるから」  
スマホ非接触決済サービスは「会計がスピーディーに終わるから」
- スマホ決済サービスを利用する場所の上位は「コンビニエンスストア」「スーパー」「ドラッグストア」  
nanacoモバイルユーザーの82.7%がコンビニ、モバイルWAONユーザーの77.3%が  
スーパー、楽天ペイユーザーの55.3%がドラッグストアで利用

■ スマホ決済サービスのチャージ方法・連携方法、

PayPayは「銀行口座からのチャージ」、d払いは「スマートフォン料金と合算払い」

モバイルSuicaは「クレジットカードからのチャージ」、iDは「クレジットカードとの連携」

18歳～69歳のスマホ決済サービスユーザー1,800人を対象に、メイン利用しているスマホ決済サービスのチャージ方法・連携方法について聞いたところ、最も利用しているQRコード決済サービス上位であるPayPay（n=150）は「銀行口座からのチャージ」が28.0%、d払い（n=150）は「スマートフォン料金と合算払い」が44.7%でそれぞれトップとなった。

● QRコード決済サービスのチャージ方法・連携方法（各n=150、単数） ※サービス別、上位3位抜粋

PayPay			d払い			楽天Pay		
1位	銀行口座からのチャージ	28.0%	1位	スマートフォン料金と合算払い	44.7%	1位	クレジットカードとの連携	42.7%
2位	ATMでの現金チャージ	18.7%	2位	クレジットカードとの連携	33.3%	2位	クレジットカードからのチャージ	22.7%
3位	クレジットカードとの連携	12.7%	3位	ATMでの現金チャージ	8.0%	3位	銀行口座との連携	9.3%
au PAY			メルペイ			LINE Pay		
1位	他サービスを経由してチャージ	26.0%	1位	他サービスを経由してチャージ	57.3%	1位	銀行口座からのチャージ 他サービスを経由してチャージ	22.7%
2位	ATMでの現金チャージ	23.3%	2位	銀行口座からのチャージ 後払い	13.3%	2位	ATMでの現金チャージ	20.0%
3位	クレジットカードからのチャージ スマートフォン料金と合算払い	16.7%	3位	ATMでの現金チャージ	8.7%	3位	クレジットカードとの連携	13.3%

MMD研究所調べ

最も利用しているスマホ非接触決済サービス上位であるモバイルSuica（n=150）は「クレジットカードからのチャージ」が56.0%、iD（n=150）は「クレジットカードとの連携」が60.0%でそれぞれトップとなった。

● スマホ非接触決済サービスのチャージ方法・連携方法（各n=150、単数） ※サービス別、上位3位抜粋

モバイルSuica			iD			楽天Edy		
1位	クレジットカードからのチャージ	56.0%	1位	クレジットカードとの連携	60.0%	1位	クレジットカードからのチャージ	38.0%
2位	ATM以外での現金チャージ	13.3%	2位	銀行口座との連携	24.7%	2位	ATM以外での現金チャージ	24.7%
3位	銀行口座との連携	12.7%	3位	プリペイドカードとの連携	11.3%	3位	ATMでの現金チャージ	16.7%
QUICPay			nanacoモバイル			モバイルWAON		
1位	クレジットカードとの連携	76.0%	1位	ATM以外での現金チャージ	38.7%	1位	クレジットカードからのチャージ	32.7%
2位	銀行口座との連携	14.0%	2位	ATMでの現金チャージ	31.3%	2位	ATM以外での現金チャージ	26.7%
3位	プリペイドカードとの連携	9.3%	3位	クレジットカードからのチャージ	16.0%	3位	ATMでの現金チャージ	24.0%

MMD研究所調べ

■ スマホ決済サービスを使い始めた理由、

QRコード決済サービスは「ポイントがたくさん貯まるから」

スマホ非接触決済サービスは「会計がスピーディーに終わるから」

18歳～69歳のスマホ決済サービスユーザー1,800人を対象に、メイン利用しているスマホ決済サービスを使い始めた理由を聞いたところ（複数回答可）、QRコード決済サービス（n=900）では「ポイントがたくさん貯まるから」が40.3%、スマホ非接触決済サービス（n=900）では「会計がスピーディーに終わるから」が35.4%でそれぞれトップとなった。

● スマホ決済サービスを使い始めた理由（各n=900、複数） ※決済方法別、上位10位抜粋

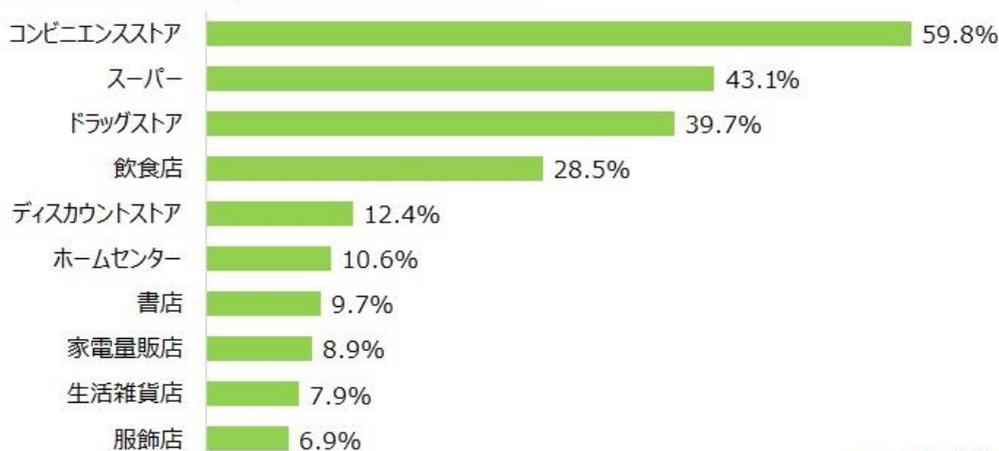
QRコード決済サービス			スマホ非接触決済サービス		
1位	ポイントがたくさん貯まるから	40.3%	1位	会計がスピーディーに終わるから	35.4%
2位	普段使っているサービスとポイントが連動しているから	26.6%	2位	ポイントがたくさん貯まるから	34.8%
3位	キャンペーンを知って興味を持ったから	20.6%	3位	会計の際に現金を出すのが面倒だから	25.2%
4位	会計がスピーディーに終わるから	20.1%	4位	クレジットカード登録をすればカードを出さなくて済むから	19.8%
5位	会計の際に現金を出すのが面倒だから	14.2%	5位	普段使っているサービスとポイントが連動しているから	17.6%
6位	よく行くお店で取り扱いが開始されたから	13.1%	6位	よく行くお店で取り扱いが開始されたから	14.7%
7位	お金を管理しやすいから	10.6%	7位	お財布を持ち歩きたくないから	11.3%
8位	自分が使った金額が一目で分かるから	10.0%	8位	お金を管理しやすいから	10.6%
9位	お財布を持ち歩きたくないから	8.1%	9位	キャンペーンを知って興味を持ったから	10.4%
10位	新しいサービスを試してみたかったから	6.1%	10位	自分が使った金額が一目で分かるから	9.4%

MMD研究所調べ

■ スマホ決済サービスを利用する場所の上位は「コンビニエンスストア」「スーパー」「ドラッグストア」nanacoモバイルユーザーの82.7%がコンビニ、モバイルWAONユーザーの77.3%がスーパー、楽天ペイユーザーの55.3%がドラッグストアで利用

18歳～69歳のスマホ決済サービスユーザー1,800人を対象に、メイン利用しているスマホ決済サービスをどのような場所で利用しているか聞いたところ（複数回答可）、「コンビニエンスストア」が59.8%と最も多く、次いで「スーパー」が43.1%、「ドラッグストア」が39.7%となった。

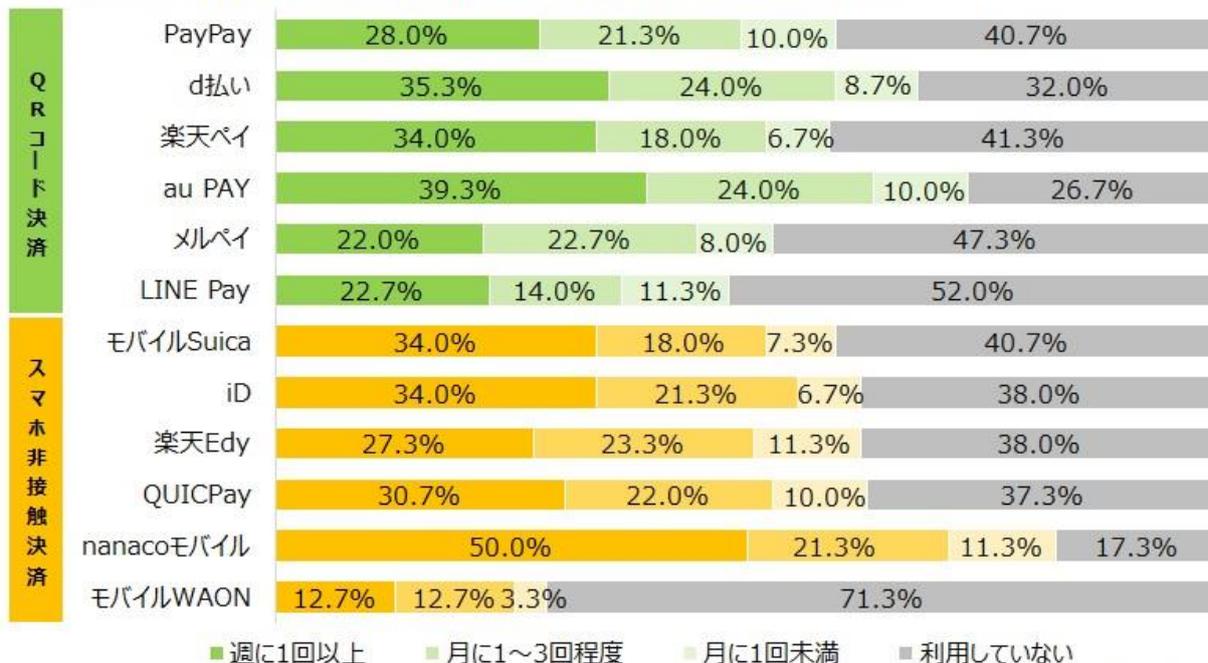
● スマホ決済サービスを利用する場所（n=1,800、複数） ※上位10位抜粋



MMD研究所調べ

次に、メイン利用しているスマホ決済サービスの利用を場所ごとに聞いたところ、利用場所上位のコンビニエンスストアはnanacoモバイルユーザーの82.7%、au PAYユーザーの73.3%、d払いユーザーの68.0%が利用していることがわかった。

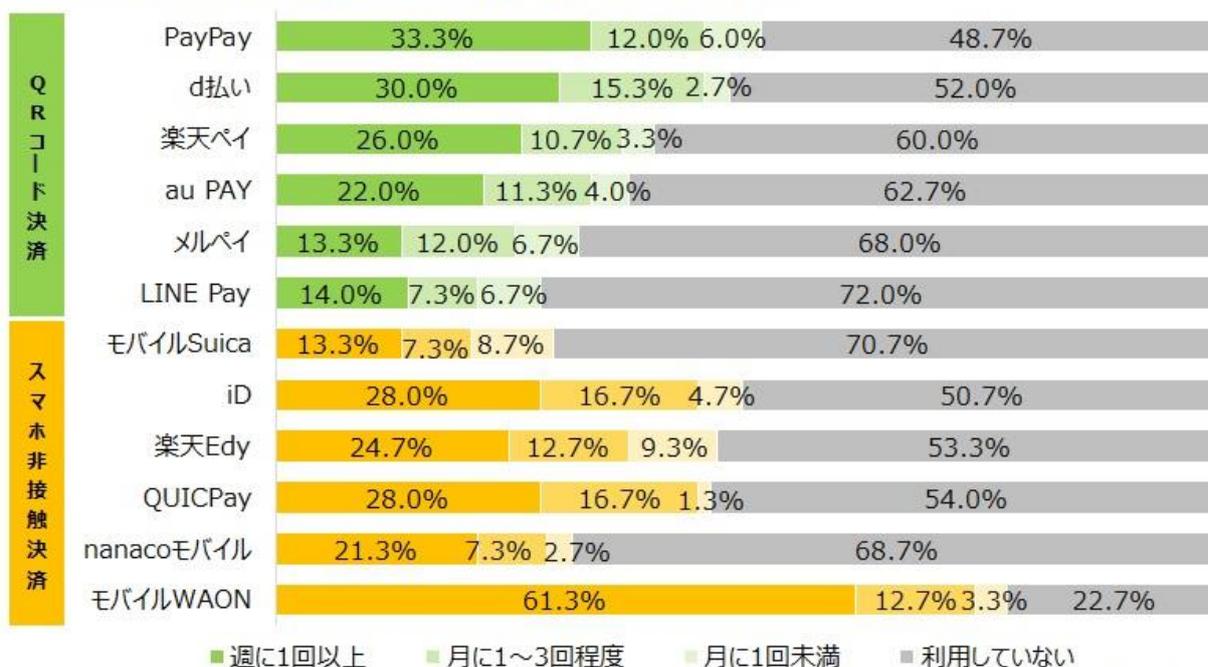
● コンビニエンスストアでのスマホ決済サービス利用有無と頻度（各n=150、単数）※サービス別



MMD研究所調べ

スーパーではモバイルWAONユーザーの77.3%、PayPayユーザーの51.3%、iDユーザーの49.3%が利用していることがわかった。

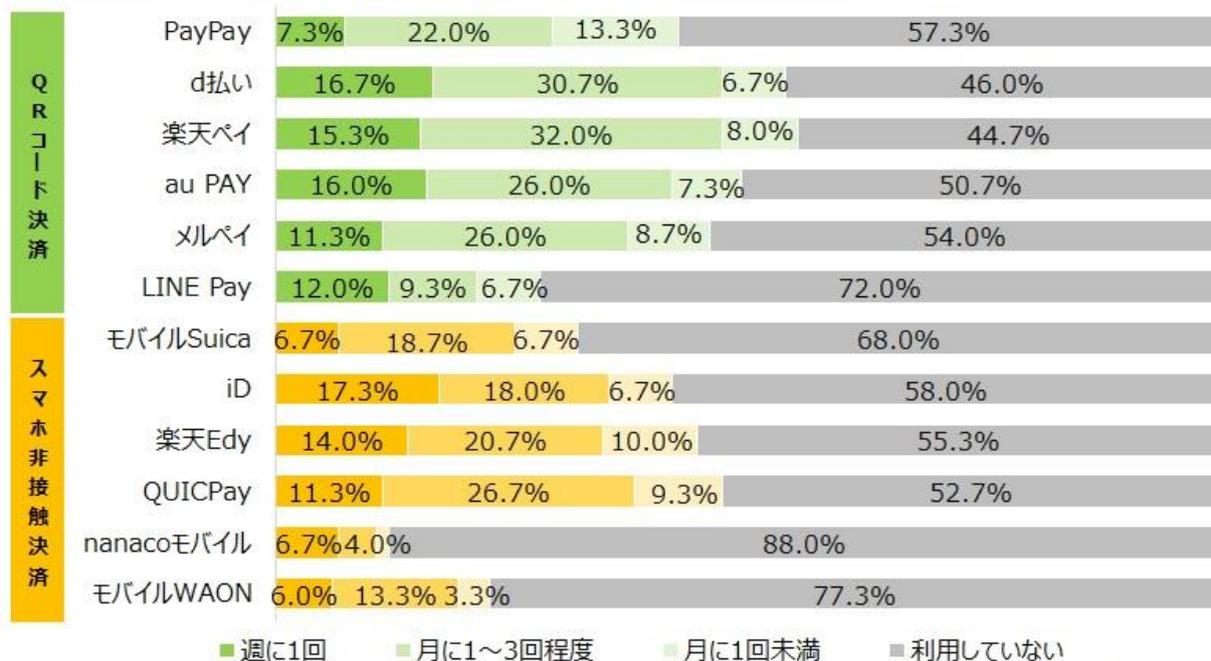
● スーパーでのスマホ決済サービス利用有無と頻度（各n=150、単数）※サービス別



MMD研究所調べ

ドラッグストアでは楽天ペイユーザーの55.3%、d払いユーザーの54.0%、au PAYユーザーの49.3%が利用していることがわかった。

● ドラッグストアでのスマホ決済サービス利用有無と頻度（各n=150、単数）※サービス別



MMD研究所調べ

※本調査レポートは小数点以下任意の桁を四捨五入して表記しているため、積み上げ計算すると誤差がでる場合があります。

※回答者の属性は会員登録後に無料レポートよりご確認ください。

【調査概要】

「2023年1月スマートフォン決済利用動向調査 第2弾」

調査期間：2023年1月27日～1月31日

有効回答：1,800人

調査方法：インターネット調査

調査対象：18歳～69歳のスマホ決済サービスユーザー

※QRコード決済サービス（PayPay、d払い、楽天ペイ、au PAY、メルペイ、LINE Pay）もしくはスマホ非接触決済サービス（モバイルSuica、iD、楽天Edy、QUICPay、nanacoモバイル、モバイルWAON）のいずれかのサービスをメイン利用している人（各n=150）

設問数：9問

【今回調査した全設問】

Q1 あなたが現在〇〇〇で利用しているメインの登録支払い方法・チャージ方法をひとつ教えてください。

Q2 あなたがメインで利用している〇〇〇を使い始めた理由を全て教えてください。

Q3 あなたがメインで利用している〇〇〇の、1回あたりの支払い平均額として当てはまるものを教えてください。

Q4 あなたはメインで利用している〇〇〇をどのような場所で利用していますか？当てはまるものを全て教えてください。

## NEWS RELEASE 報道関係者各位

- Q5 あなたが〇〇〇を利用している場所の中で、最も利用することが多いものをひとつ教えてください。
- Q6 あなたはどれくらいの頻度で〇〇〇を以下の場所で利用していますか？当てはまるものをそれぞれ教えてください。
- Q7 あなたが実店舗での決済で〇〇〇を利用する理由を教えてください。／あなたが実店舗での決済で〇〇〇を利用しない理由を教えてください。
- Q8 あなたがスマホ決済サービスを複数利用している理由として当てはまるものを全て教えてください。
- Q9 あなたがスマホ決済を複数利用せず、〇〇〇のみ利用している理由として当てはまるものを全て教えてください。

※「〇〇〇」はメイン利用しているスマホ決済サービスを表示。

### 【本件に関するお問い合わせ】



配信元：MMD研究所 <https://mmdlabo.jp/>

担当者：吉田

連絡先：03-6451-4414／[info@mmdlabo.jp](mailto:info@mmdlabo.jp)